資料１

部　会　議　事　録　　（まち協全体会資料）

部　会　名	片瀬・江の島まちづくり協議会　全体会
会　議　名	令和４年度　第１２回片瀬・江の島まちづくり協議会
開 催 日 時	２０２３年（令和５年）３月１６日（木） 午後６時３０分から午後８時００分まで
開 催 場 所	片瀬市民センター　ホール
出　席　者	出席者：２３人 委　員：１６人 畠山会長、甘粕副会長、澁谷副会長、徳江副会長、 甘粕（勇）委員、飯森委員、阪井委員、藤原委員、吉見委員、 小原委員、岡田委員、山口委員、保川委員、福島委員、 甲斐委員、桐生委員 事務局：７人 横田センター長、森井主幹、関口、下間、國松、富樫、 吉岡
報　　告	１　報告 （１）前回全体会について 議事録の確認 （２）各部会からの報告 ア　人材・情報バンクセンター運営委員会 現在のコーディネーター３人は、３月末をもって任期満了となる。４月から新たなコーディネーター３人を迎え、事業を進めていく。事業については、今年度実施したボランティア体験会などの事業を継続して実施する。 イ　ボランティアセンター運営委員会 ４月から月・水・金曜日の午前１０時から３時までの開設に向け準備している。また、ボランティアセンターにフリーWi-Fiを導入したので、打ち合わせの場などにも活用ができる。 ひだまり教室は、無事終了し、６年生４人が卒業した。 ウ　青少年健全育成部会 今年度の活動報告と、次年度の方向性の確認。次年度は、防災に関する子ども事業を、秋頃に開催できるよう準備する予定。４月以降の部会日程は、決定次第報告する。 エ　郷土文化推進部会 ３月２７日に年度内最終の部会を開催する予定。次年度の活

	動は、今年度から取り組んでいる片瀬の変遷が分かる地図などの資料を収集・活用し、片瀬の魅力を発信できる事業を行いたい。また、江の島道整備事業は、以前整備した施設等の点検も含め、３月２３日に大源太公園を起点に部会員で歩く予定。 （３）広報ワーキンググループの活動について ２月２４日、３月１３日の会議開催報告、及び今まで検討してきた見やすい回覧版サンプルの提示。地域団体のチラシは、できるだけサンプルで提示したフォーマットに合わせてもらえるよう協力をお願いする。また、回覧について、市ＨＰでも公開しているので、回覧板にＱＲコードのシールを張り周知を行うなど活用してもらいたい。 片瀬地区ポータルサイトは、まずは、交通安全対策協議会に協力してもらい、操作・更新の予定。他の地域団体にも積極的に、ワーキングに参加をしてもらいたい。 ［意見］回覧に掲載されているＱＲコードの位置について、表面又は裏面のバインダーにかからない位置に変更したほうが良い。 ［回答］ご意見のとおり見やすい位置にＱＲコードを配置する。
報　　告	（４）地域団体からの報告 ア　片瀬地区社会福祉協議会 地域福祉に関するアンケートの協力について、現在２００件程度回答が来ている。3月３１日まで引き続き協力依頼。特に、若い世代の回答が少ないことから、片瀬小学校、片瀬中学校に協力をお願いする予定。アンケート結果をしっかりまとめ、共有し、役に立てていきたい。 イ　片瀬地区生活環境協議会 ４月１５日に開催する予定のクリーンキャンペーンへの参加依頼。当日の開会式は、例年と同様、東浜、西浜が午前１０時、江の島が午前９時。閉会式は行わない。 ウ　自主防災協議会 ３月７日に視察研修会を実施。神奈川県総合防災センターを視察し、事務局を含め１２人が参加。内容は、震度体験、暴風雨体験、濃煙体験、消火器操作体験、津波及び火山に関する動画の試聴など。 エ　片瀬－市民スポーツの会 地区レクリエーション大会は片瀬小学校で１０月開催に向け調整している。

議　題	４.議題 （1）令和４年度の振り返り（委員から一言） （2）令和５年度事業計画について （3）令和５年度会議日程について （4）まちづくり通信第４３号について
議題での検討事項・意見	（１）令和４年度の振り返り ア　保川委員 ・部会の情報提供だけでなく、提案・課題・問題等について解決に向け検討していく必要がある。 ・地区集会はもう少し参加者が多い方が良かった。回覧等は、見る側が情報を受け、どのように活動に結びつけるかが課題。 イ　福島委員 ・片瀬こまは、子どもからお年寄まで、幅広い世代が男女関係なく楽しんでいるのが良い。 ・片瀬地区と江の島地区には、人材がまだ眠っている。 ウ　小原委員 ・どの部会も、活動が素晴らしい。長年片瀬に住んでいるが、初めて知ることもたくさんあった。 エ　藤原委員 ・全体会は２ヶ月に１回の開催とし、その間は、事業報告を都度郵送などでよい。 ・ＪＪＢＣ運営委員会は１年間で特に進歩がなく、力不足と反省している。 ・地区集会について、参加者が少なく開催の意味がなくならないよう、自治町内会や地域団体などの出席をお願いしてほしい。 オ　甘粕（勇）委員 ・全体会は、回数を重ねるごとに参加者が減ってしまった。 ・地区集会の参加人数が少なくて残念。 ・若い人に積極的に協議会に入ってもらえれば、色々な意見が出ると思う。 ・地域の後継者がいない。地域活動の魅力の発信が必要。 カ　吉見委員 ・青少年健全育成部会の人数が少ない。地区内の青少年に関する諸団体が活発に活動しており、地域力があると感じている。 ・地区集会は人数が少なかった。参加者を増やすための工夫や、若い人に参加してもらうための仕組みづくりが必要。 ・どの団体にも共通しているが、役員離れが進んでいる。いつも同じメンバーとなっている。 キ　飯森委員 ・各団体の活動状況の報告など、大変勉強になっている。 ・交通安全対策協議会の高齢化が著しい。若い人を育てることも必要。 ・青少年健全育成部会は、人数が少ないが継続して子どもたちのために取組んでいきたい。

議題での検討事項・意見	・地区集会は、住民にとっては関心があるようでなかったテーマとなってしまった。広報ワーキングの活動を通じ、ポータルサイトの再起動を頑張りたい。 ・片瀬山地区の活動が熱心だと感じている。 ク　阪井委員 ・片瀬地区に長く住んでいるが、郷土文化推進部会の活動を通じ、歴史など新たな発見がある。 ・デジタル化についていけるよう頑張りたい。 ケ　桐生委員 ・全体会の開催方法は、月１度全員が集まる必要があるのか。各部会から２人ずつ出席するなど、改善したほうが良い。 ・地区集会は参加者が少なく残念だった。 誰のための地区集会なのかがわからない。テーマ設定をせず、若い人が気軽に集まれる会にしたほうが良いのでは。 コ　山口委員 ・郷土文化推進部会の活動では、初めて見る貴重な資料や話など、知識が繋がっていく感じが面白く、活動を楽しみにしている。 ・過度にデジタルに進んでいくことは危険だと感じており、この意識を保ちながら広報ワーキングの活動をすすめたい。 ・若い人は、自分から進んで活動することは苦手なのではと考えている。まちづくり協議会の活動をアウトプットする機会を増やし、みんなで活動する形式をとったほうが良いのでは。 サ　甲斐委員 ・自治会加入率が高い理由について、津波に対する危機意識などが高く、他地区以上に地域がつながるのではないか。 　また、自治町内会や高齢者はノウハウを伝え、若い人に動いてもらうようにすれば何とかなるのではないか。 ・まちづくり協議会の会議を通じ得られるものは少ないが、会議を重ね顔見知りになること自体が、意義あるものであると感じる。 シ　岡田委員 ・まちづくり協議会の活動を通じ、顔見知りになり街中であった時にあいさつができるようになった。 ・片瀬地区の歴史などを聞くことができてとても面白い。 ・片山公園再整備が少しずつでも進んでいければと感じている。 ・全体会の中で自分が発言した意見に対して改善するなど、色々意見を聞いていただき感謝している。 ・地区集会をやること自体に意味があるとは感じている。 ・チームＦＵＪＩＳＡＷＡ２０２０を活用し、若い人に参加してもらうのも一つの方法である。 ス　甘粕副会長 ・全体会について、意見が拡散して集約できない。集約できるよう会議を進めていければ良い。 ・郷土文化推進部会の活動は、最初は手探りの状態だったが、昨

	年度片瀬歴史マップを作製し、今年度マップを活用した公民館とのまち歩き事業に繋げることができたのが良かった。 ・地区集会は参加者が少ない。別な形式で開催するなど、人を集めることが必要である。 セ　徳江副会長 ・全体会では、もっと委員が意見を言えるようになれば良い。 ・地区集会は人数が少なく寂しい。 ・片瀬地区だけではないが、若い世代の人が独立して他地区や市外に出てしまう。子どもの頃から、子ども会に加入して活動したり、地域のお祭りに積極的に参加するなど、将来的に片瀬に戻ってきた時に、スムーズに地域に入ることができるようにすることが必要。 ソ　澁谷副会長 ・片瀬地区は災害について地域の人が考えていかなければならない地区である。地区集会で取り上げたから解決するわけではないが、地域の様々な関係団体等で組織されているまちづくり協議会で継続的にについて考えていかければならない。 タ　畠山会長 ・月１回の役員会、全体会の開催頻度は良いと思う。 ・江の島・片瀬地区は山あり川あり海あり、恵まれた環境にあり、歴史文化の宝庫である。未来永劫受け継がなければならない。 ・地区集会は、いつも参加者が少なかったが、会議を重ねるごとに良いテーマだったと感じた。 ・これからのまちづくりは、委員皆さんの個性と得意な面を生かした取り組みが必要となる。 （２）令和５年度事業計画について 事務局から、資料を基に説明。スケジュール（案）は、４月の全体会で確定版を提示したい。 まちづくり通信は、第４３号を、４月５日に全戸配布する予定。次年度は、２回の発行を予定している。 地区集会は、タイムリーなテーマがあれば、年度内２回開催予定であることを説明。 市の予算要求が必要な事業等は、市の予算要求のスケジュールに基づき進める。 （３）令和５年度会議日程について 役員会、全体会ともに月１回開催。また、全体会の夜間開催については、次期公募委員が現役で務めている方なども会議に参加しやすいよう、設定していることを説明。 （４）まちづくり通信第４３号について 事務局から説明。配布資料の内容で印刷をしていることを説明。

次回までの 確認事項	
次回会議 開催日時・場所	全体会 　日時　２０２３年４月２０日（木）午後３時３０分から 　場所　片瀬市民センター　ホール